

■認知症になっても安全に「ひとり歩き」・「歩き回り」ができるまちを目指して ～認知症などの影響で道に迷う恐れがある高齢者を早期発見・保護するために～

◎高齢者等事前登録制度

身体的特徴や緊急連絡先、顔写真などを事前に登録することで、行方不明時に必要に応じて市の配信メールや防災無線などで情報をお知らせします。登録情報や写真は、警察と共有します。



◎高齢者等位置情報提供サービス

高齢者等事前登録制度の登録者を対象に、GPS機器を貸し出します。機器を携帯することで行方不明時、保護者に位置情報を通知できます。



◎高齢者等見守りシール交付事業

高齢者等事前登録制度の登録者を対象に、二次元コードが印刷された「見守りシール」を交付します。洋服や所持品にシールを貼っておき、それを発見者が読み取ることで保護者に発見通知が届くとともに、ウェブ上の伝言板で24時間365日やり取りできます。見守りシールを衣類や持ち物に貼っている人を見かけた場合は、声をかけて二次元コードを読み取り、保護者とウェブ上の伝言板でやりとりするか、警察に連絡してください。



GPS機器



見守りシール



貼付けイメージ

※ひとり歩き・歩き回りとは…これまで「徘徊」という用語が使われていましたが、認知症の人は目的を持ち外出していることから、現在は「ひとり歩き」・「歩き回り」と言い換えることが勧められています

■認知症の人やその家族が気軽に集まれる場所 「チームオレンジ」はこんな活動をしています

ささえあいカフェ smile a smile (認知症カフェ)の岩井代表が、自身の親を介護した経験からチームオレンジ(※)を立ち上げてから1年が経ちました。

「認知症の人も介護している人も、一緒に笑顔になれるように。」との思いから、気軽に足を運べる集いの場を設けています。認知症の人たちとの交流、情報交換の場です。

また、認知症の人の不安な気持ちを和らげるケア用品「認知症マフ」の制作にも取り組んでいます。ボランティアの皆さんと作った認知症マフは、介護・医療の現場で活用されています。興味がある人はお問い合わせください。

団体名 ささえあいカフェ smile a smile(岩井美苗代表)

設置場所

NPO法人 Annakaひだまりマルシェ(原市4-4-40)内

開催日時

偶数月：第1木曜日・奇数月：第1土曜日、午前10時30分～正午

※無料

※チームオレンジとは…地域の認知症サポーターや医療・介護専門職、また認知症の当事者やその家族がチームを組み、一緒に活動や生活を支える仕組みです。支援する側、受ける側という垣根をなくし、誰もが安心して暮らせる地域づくりを目指して、ともに取り組んでいます



Annakaひだまりマルシェの外観



ボランティア作成認知用マフ